

そだてている農家はだんだんへっているそうです。東部地区には、ぶたを何千頭もかっている会社があります。

ウ. にわとりをかうしごと

5,000ばもかっている大きなようけい場が東部地区にあります。

たまごを生まなくなったにわとりは、肉用にだすそうです。

病気に気をくばったりして、くろうも多いそうです。



ようけい場

エ. かいこをかうしごと

かいこをかっている農家も東部地区に多くあります。5月の中ごろから、9月のおわりにかけて3～4回(春、夏、初秋、晩秋)かいこをかかってまゆをとり、売ります。農家の人は、おたがいにきょうりょくしあって、つくっています。

春さきのしもの害や、冷害、台風などでくわの成長がわるいと、まゆの生産もへってきます。



かいこのしいく

かいこをかう農家もだんだんへって、10年前にくらべると、生産りょうも半分以下にへっているそうです。

できたまゆは、農きょう内にある集荷場で、まゆ業者に売られます。

